

平成 28 年度 一般社団法人親蔦会

第 1 回 理事会議事録

1.開催日時及び場所

- (1)日 時 平成 28 年 5 月 8 日(日) 午後 13:30~15:00
- (2)場 所 親蔦会クラブ

2.出席者 理事 12 名・相談役 1 名・監事 1 名・顧問 1 名(学校長) 計 15 名

3.付議事項

- 1. 平成 27 年度事業報告及び会計収支(案)に関する件
- 2. 平成 27 年度会計監査報告
- 3. 平成 28 年度事業及び予算案に関する件
- 4. 理事会組織変更に関する件
- 5. 各委員会活動報告に関する件
- 6. その他

4.議事

議事に先立ち、山口学校長に挨拶を頂いた。

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異義なく拍手にて承認された。

水田 節子 山口かつみ

議題

1. 平成 27 年度事業報告及び会計収支(案)に関する件

配布資料に基づき事務局より報告。

第 85 回総会は参加 64 名。今回は母校紹介 DVD と母校創立 90 周年記念に作成中の DVD の視聴を行った。10/10 の母校創立 90 周年記念式典は親蔦会関連で 101 名参加、記念祝賀会は 196 名参加(内親蔦会 140 名)にて無事終了した。協賛行事として 2/28 に神戸市立地域人材支援センターで実施した第一回親蔦会文化祭には約 250 名の方に参加頂いた。研修旅行は 34 名参加で姫路城周辺をボランティアガイドと散策した。理事会等の開催は配布資料の通り。月 1 度のオープンデーは人材バンク登録者の皆様に講演を頂く等色々工夫を凝らした催しを開催中。各委員会活動報告は議題 5 で報告。各支部活動は首都圏は 6/28 日本外国特派員協会にて実施。99 名参加。Y31 長永圭庫さんと Y32 本田幸治さんのフルート演奏を楽しんだ。近畿圏は 9/26 ホテル・ホップインアミングにて実施 71 名参加。母校よりコーラス部と空手部の演奏と実演を頂いた。中国支部は 10/25 倉敷アイビースクエアにて実施 22 名参加。母校より山口校長先生と中教頭先生が揃ってご参加頂いた。3/1 の卒業式に山本会長が、その前日の親蔦会入会祝贈呈式に山本会長と戸田副会長が参列し、式後、各クラス代表者にお集まり頂き、親蔦会入会歓迎と、会の活動方針や存在意義等を説明した。

会計収支を配布資料に基づき報告。貸借対照表、財産目録、収支予算事業別区分内訳書並びに報告書、財務諸表に対する注記、附属明細書を添付しているので確認頂きたい。この諸表は 5 年会費は 1 年分にして計算してある為、実質の昨年収支は、「現金及び預金内訳表」に記載の旧一般会計で示し、実質 31 万円の赤字となった。他、10/10 の記念祝賀会と、2/28 の文化祭の収支も添付しているので確認頂きたい。年初予算との差異は配布資料の通りである。当初予算になかった文化祭の費用の為に記念祝賀会費用がオーバーした以外は概ね予算通りで終始した。以上、出席者一同より拍手に

て承認された。

2. 平成 27 度会計監査報告

向田監事より監査終了を報告。

3. 平成 28 年度事業日程案及び予算案に関する件

配布資料に基づき報告。総会は今年も生田神社会館にて実施。今年はアトラクションとして Y49 山本敦子さんのマリンバと、Y50 常石さやかさんのチターのコラボ演奏を実施する。中々他では聴けないコラボなので多数の参加をお願いしたい。理事・企画委員会等の行事予定は資料参照願う。親蔦クラブ開放日は昨年同様に月 1 回実施を継続。色々な行事を今後計画していく。研修旅行は湖北へのバス旅行を計画。バス定員 40 名の為早めに申込み願う。各種委員会活動報告は議題 6 で報告するのでここでは割愛する。各支部親蔦会予定は配布資料の通りとする。

予算に関しては、主に昨年実績を元に予算化。従来通信運搬費用で支出していた研修旅行補助を今年から旅費交通費支出に変更した。よって、昨年実績と差異が生じている。母校教職員の転退職餞別を毎年雑費で支出しているが、今年から非正規を含む全職員を対象にする事に変更した為、昨年実績を上回る予算額となっている。以上、出席者一同より拍手にて承認された。

4. 理事異動の件

今年で任期満了者の内 3 名退任と、校内理事の中田先生の転任や、新理事の就任等が生じた。総会終了後合わせて法人登記を実施する。退新任は以下の通り。

退任 理事 高 9 久寶 光正、高 16 萩原 友江、高 20 中西 真由美、高 34 中田 寿人
相談役 高 17 大林 和利

新任 理事 高 26 新井 成京、高 32 曾田 千恵子、高 44 山田 要介(校内理事)
尚、顧問として中 良晴教頭先生ご転任、紺野和人教頭先生が就任された。

以上を踏まえた新体制は以下の通りとする。

新体制 会長(代表理事) 高 20 山本 幸男

副会長 高 16 渡辺 和彦、高 18 戸田 陽子、高 24 三橋 敏弘

理事 女 14 後藤 静子、女 18 宮本 喜久子、高 8 岡崎 静枝、
高 14 水田 節子、高 17 山口 かつみ、高 20 宮原 眞、
高 20 富士水 英一、高 26 新井 成京、高 32 藤原 智子、
高 32 曾田 千恵子、高 36 細川 正直、高 42 横畑 和幸

校内理事 高 44 山田 要介、高 48 平家 正久

監事 高 20 向田 敬三、高 24 堀江 聖子 事務長 森本 利幸

顧問 学校長 山口 豊、教頭 紺野 和人

相談役 高 4 繁田 愷、

以上、出席者一同より拍手にて承認された。

5. 各委員会活動報告に関する件

各委員会委員長より活動報告を実施

① 総務委員会(向田委員長)

2/28 実施の文化祭にて会員の有資格者によるよろず相談会を実施した。今後も機会があれば実施したい。人材バンク登録者は 30 名を超えた。今後共登録人材の活用を検討する。

② 年間行事企画委員会(渡辺委員長)

2/28 文化祭開催、約 250 名が参加。今後も継続して計画する。次回は蔦誌上で予告 PR する関係上、早くとも来年 5 月以降の実施となる。今年度中に詳細計画を練っていく。

③ 会費納入促進委員会(宮原委員長欠席につき会長より報告)

文化祭会場で働きかけを実施、十数名の方に納入頂いた。会費納入促進には同窓会実施回生に働きかけるのが一番効果的。会実施の回生は申し出をお願いしたい。

④ 研修旅行委員会（水田委員長）

ことは湖北近辺のバス旅行を計画した。多数のご参加をお願いしたい。

⑤ 広報委員会（久寶委員長辞任につき会長が代行）

久寶委員長辞任に伴う新委員長選任や組織更新を今後、薫 52 号編集開始までに実施。

⑥ ホームページ充実化委員会（富士水委員長）

ホームページの刷新が進んでいるので、とにかく多数の方に見て頂きたい。今後は一方通行でなく双方向でのやりとりが出来る形に活性化していきたい。

⑦ 総会活性化委員会(戸田委員長)

今年の総会のマリンバとチターのコラボ演奏等、母校卒業生に多数いる音楽家を随時招待して音楽での総会活性化を目指していきたい。

7.その他

・夢野台高校教職員異動報告

校長先生より異動の報告があった。教頭先生や校内理事の中田先生の異動等が発表された。

・定期預金解約報告

事務長先生より、途中退学者があった場合の事務手続きの関係上、在校生の同窓会費の納入を毎月⇒年度末一括に変更したい旨の申し出があり了承した事により、期中の運営費が不足する事になる。定期預金1件(三井住友銀行500万)を解約する旨提案し出席者一同に了解頂いた。

・各支部の呼称統一の提案

会長より、宮原理事から今後各支部の呼称を 親薫会首都圏支部、親薫会近畿圏支部、親薫会中国圏支部とそれぞれ変更する事を各支部長に提案し了承頂いている旨の報告があった為、本部としても了承したい旨の報告があり、出席者一同より賛同を得た。

・熊本地震義援金の提案

横畑理事より義援金集めの提案があり、総会会場にて募金箱を設置する事を決定した。

尚、熊本県は7名、大分県に5名の会員がおり、集まった募金の配布は後日検討する。

・久寶理事辞任に伴う、母校資料室の責任者変更は、Y20 宮原理事に代行頂く事にする。

5. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り

記名捺印する。

平成 28 年 5 月 8 日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 水田 節子 印

議事録署名人 山口 かつみ 印